



高校支援隊の取組について

教育専門監 佐々木 義範

高等学校特別支援隊は、高等学校における特別な支援を必要とする生徒の教育的ニーズや学校のニーズに答えるために、組織されたものです。構成メンバーは、教育専門監、特別支援教育アドバイザー、発達障害者支援センター職員、障害者就業・生活支援センター職員、ハローワーク職員、秋田障害者職業センター職員、特別支援学校教員です。支援内容は、校内支援体制の充実に向けた支援、生徒の学習や生活に関する支援、生徒の就労に向けた支援等です。県北、県央、県南の三カ所に事務局が置かれています。県南地区は、横手支援学校が事務局となっています。本校では、松井教頭、赤穂アドバイザー、小玉進路指導主事、藤谷支援部主任、佐々木義範が支援隊のメンバーとして活動しています。

12月現在で、県南地区11校から訪問要請があります。依頼内容は、研修会講師、生徒の面談、担任等との教育相談、就労に関する情報提供などです。

また、年2回支援隊メンバーの連絡会が行われ、情報交換、課題や成果の共有等が行われています。11月13日には、横手高等学校定時制を会場に、研修会及び相談会を行いました。研修会では、秋田県南障害者就業・生活支援センター 嵯峨 美貴子センター長から「高等学校における就労支援の現状と課題」、本校 小玉 智彦進路指導主事から「横手支援学校高等部における進路指導について情報提供を行い、参加者間で協議しました。また、相談会では4校からの相談がありました。横手高等学校定時制さんのご厚意により、授業参観もさせていただき、有意義な研修会・相談会となりました。

今年度から、高等学校における通級が始まっています。高等学校における特別支援教育は、高校生活が3年間という限られた時間であることや、生徒がこれまで歩んできた学校生活の集約的な時期であることから、ますます、重要性がクローズアップされていくことになるでしょう。

本校には、センター的機能でこれまで積み重ねてきた支援の蓄積と高等学校特別支援隊を基盤としたネットワークがあります。お気軽にご相談ください。



ほっとサポートのご案内

小・中学校の特別支援学級の担任の先生方、小・中・高等学校の特別支援教育コーディネーターの先生方を対象に、障害の理解や対応の仕方、授業づくり等についてサポートいたします。

電話やメールでの相談にも応じます。

日 時：平成31年1月9日（水） 1月10日（木） 午前9時から午後5時まで

申込み先：秋田県立横手支援学校

〒013-0064 横手市赤坂字仁坂105-1

TEL 0182-33-4166 FAX 0182-33-4266

支援部 主任 藤谷 淳一 fujiya-junichi@akita-pref.ed.jp

